



バードウォッチング 九月 〈もず〉  
 もずと言えば捕らえた獲物を鉄条網や小枝に串刺しにしておく『はえにえ』の習性が特徴。他の野鳥の鳴きまねが上手いところから、百舌(もず)と呼ばれています。



〜ラベンダーの香りに癒されて〜

藍ちゃんの家の庭で育てられたラベンダーが、たくさん綺麗に花をさかせました。その花の蕾を摘み取って、風通しの良い場所で自然乾燥させたものを袋に詰め、手作りポプリの完成!

ラベンダーの心癒すりラックス効果はもちろんのこと、芳香剤や防虫効果もあり、自分で作った物を利用できることは、より一層の楽しみがあります。



得意のピアノ演奏を聞き入る利用者さん

学生さん相手にゲームに夢中



緑のカーテン 〈第二便り〉



日盛を朝顔のカーテンで覆いました。日に日にネットにつるが絡み、伸びていく生命力に「わあ、こんなに伸びた!」と驚きの声が聞かれました



何色の花が咲くのかな? 一番に咲いた花の色は『白』。残念ながらデイのお休みの日の開花でした。カーテンの内側では、今日も得意な計算問題、絵手紙、スケッチ、読書、皆さんお元気にお過ごしです。



お誕生日を迎える方々

大西 政助様 (9日)

これからも元気に藍ちゃんの家に来たいです。

竹内 喜美子様 (9日)

目標だった一年。皆さんのおかげで、やっと越せました。せて今この体力がねがう昨今です。

西村 三郎様 (21日)

藍ちゃんの家で皆さんと顔をあわせるのが楽しみです。

萩原 田鶴様 (30日)

感謝感謝で日がくれる  
 ありがとうございます



今年も藍ちゃんの家庭先に、見事な蓮の花が咲き、皆の目を楽しませてくれました。

北宗の儒教学者「周茂叔」の『愛蓮説』の中に『蓮

は泥より出でて泥に染まらず』という言葉がありますが、どんな状況でも清く正しく生きよという意味を表わしています。



実習生を迎えて

猛暑が続く夏休みの最中、今年も教育学部の学生さんの介護体験実習が始まりました。利用者さんは若い学生さんのパワーをもらって、表情もいきいき。教師をしていた利用者さんもいるので、現役時代を懐かしみ、自分の生徒に接するように暖かい心で見守っている姿も見られました。実習最終日には、それぞれの特技を披露してくれる実習生もいて、わずか五日間の実習でしたが、お互い思い出に残るひとときでした。

